



♪♪♪こころひとつによいふるさとつくる♪♪♪

「震災フォーラム」開催しました！！



5月13日（日）NPO法人はらまちクラブが主催し、「ここにいる人も離れている人もこころひとつにし、立場を超えて本音トークでひとつになろう」をテーマに「震災フォーラム」開催しました。



主催者あいさつ：

**NPO法人はらまちクラブ
理事長 江本節子**



原発最前線のまち南相馬市といわれるようになりました。少しずつ取り戻しつつある日常を実感している人が存在する一方、ますます混とんとし先が見えず、人・地域の分断は改善どころかますます複雑な様相を呈しています。

これまで本法人は笑顔・夢・感動あふれる元気なまちづくりを行ってきました。3・11以来、情報が途切れ情報難民になったことで、「めぐりあい情報誌」を制作、「めぐりあい訪問」、「みんなで元気になる集会」、「子どもゆめパーティ」お医者さんへの「感謝のつどい」などを行ってきましたが、このたびこの「震災フォーラム」を企画しました。

いま、大事なことは立場・地域・意見の違いを超えて一つになり、私たちの言葉で語り私たちの足で立つ時だと思えます。

ここにいる人も離れている人も、♪こころひとつによいふるさとつくる♪ために①3・11以前を語り、②3・11からのことを分かち合い、③この地のこれからの提案し、提案型の震災フォーラムによってみんなが一つになることを目指すのです。



スピーチ：

**復興庁福島復興局南相馬支所長
谷尻 東様**



復興庁の仕事は皆さんの要望を聞いて、福島県や本部長にあげること、そして現地で解決できることは県の人とお話しして調整することです。

支所は自ら施策として実施するのではなく、市や皆さんがやろうとしていることを支援する立場なので、皆さんの生の声をどんどん届けてほしい。



基調スピーチ： 南相馬市長 櫻井勝延様

改めて3・11で亡くなられた方のご冥福をお祈り申し上げます。3・11以降自分自身も行政もどうしたら良いか分からない一年でした。私が市長になった目的は、行政が住民と全く違うところを進んでいるのを正すこと、そして南相馬市をもっと活性化させてカオスの状態をつくることでした。人がいかに生きるべきか問われているそれが今の時代。

毎朝がれきの浜辺を走っていると、まだ魂が生きている気がします。今まで彼らとともに生きて苦しみ戦ってきました。それでも命が奪われた者と、我々のように生き続けている者の差は歴然としています。これからは命を再生することが一番大切だと思います。我々が打ちひしがれているのみならず、新たな世界の発信ができるのかが一番の課題だと思っています。

みんなと一緒にこの南相馬市が、世界の人々に対して生きる望みを与えていくんだということも。



スピーチ： 南相馬市議会議員 平田 武様

震災で亡くなった方に哀悼の意を表します。自然災害が起きた時に最小の被害に抑えられる対応が我々行政に求められている。また、津波のことを後世に残すことも大事である。耐震や宅地の位置や構造上の問題をきちんとすること、住宅用地の特定も早急にしなければならない。特に小高区に関してはインフラ整備以外に地域のコミュニティ不足や家族分断そして独居老人や子供の問題を解決することが求められている。

放射能はすぐにはなくなるわけではないので、放射能モニタリングや内部被ばく、食糧の検査など十分に取組むと同時に除染も急がなければならない。一日も早く震災前の南相馬市に戻すこと、家族の絆を元に戻すことが行政の任務である。

参加者の声



Q (NPO 関係者) :

市長さんにお伺いします。市役所正面に“ころひとつに世界に誇る南相馬市の復興を”とありますが、市長の考える5年先の南相馬市の姿を聞かせてください。

A (市長) :

現実的な問題として復興計画を作り、それにしたがって行政的なハード的部分を見るのは簡単です。市にこうしてもらおう、自分はこうあるべきだという前提が必要になってくる。容易であり難しいのは心の復興である。ポジティブシンキングが大事である。常に自分は前を向いて歩いている。大切なのはみんなが希望をもって同じ方向に向かって歩みだせる環境を我々が作っていくことである。

Q (三児の父) :

避難先から戻ってこないことが悪いことのように思われている。県外に避難した人は自分たちが見捨てられたんじゃないかと思っている。

A (市長) :

離れていても南相馬市の一員であることに誇りを持ってほしい。お互いに積極的な行動を起こし、連絡を取り合うのが大事である。



子を持つ父 :

子供を戻せと言われても、場所によっては線量の高い地域もある。親として非常に困っている。子どもを中心に施策を考えてほしい。

小高区の二児の父 :

先の見えない不安だらけで、東電や政府に不満がたくさんあったが、今は小高区がどのように復興するか期待している。

福祉関係者 :

小高区の被害はかなり甚大である。小高区の復興のために地元の業者に依頼するとか、地元の人々を雇用したり入札の方法を変えて、地元にお金を落としてほしい。

JA 関係者 :

本市の農業の作付は野菜は制限がない。放射能に対して過度に恐怖心を持ちすぎず、正しく理解してほしい。野菜に関しては県の検査の結果が HP にでているので見てほしい。地元の食べ物を地産地消という言葉があるように、販売しているので食べてほしい。

江本理事長 :

きちんと測った安全な野菜をだせるよう、切り分けをよろしくお願いします。

荒木千恵子市議会議員 :

子どもが安心して暮らせるように国は責任を持って子どもの健康管理をしていかなければならない。また被爆者援護法の体制づくりを願う。復興で大事なのは一人ひとりが生活再建できるようになること。また仮置き場が決まらなると除染も進まないの、市民一人ひとりが考えなければならない。

山田雅彦市議会議員 :

3・11以降は大変な状況だったが、みんな同じ方向を向いていた。現在ガソリンの残量や食料のストックを気にしていますか？あのころの悲惨な気持ちの後世に残すことが必要です。子どもも大人も高齢者もみんなでのこの地域のことを考えて同じ方向に向かっていくのが大事。

市役所職員 A :

南相馬市ばかりでなく、浜通りすべてが一つになるよう復興に向けて頑張っ、少しでも安住の地が作れるような地域にしたい。

市役所職員 B :

本市は求人倍率が0.88と非常に少ない。働く力が落ちてきている。若い力で進んで努力が報われるような地域にしていきたい。

“みんなが一つになるため”に



江本理事長 : 本法人で発行している『めぐりあい』を全国の避難している子どもたちに届けて！という声が届く。市民に届けるための助けを行政でぜひお願いします。

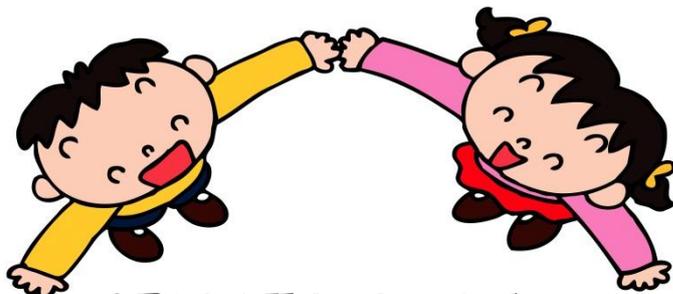
三児の父 : 話を聞くときは相手が話しやすいような環境や表情を作るのが大切。3・11以降避難先で子どもが不登校になった。9人の大家族は今もバラバラの生活。自分にできるのはフェイスブックやツイッターで情報を発信することなので、今回のフォーラムも発信したい。

海の近くで被災した女性 : 少しでも被災地を残して、震災や津波のことを後世に伝えてほしい。

桜井市長 : そこに住む人たちやそれぞれに地域の人たちの思いを大切にしていきたい。



参加者の声



全国からも駆けつけていただき
力強い応援のメッセージを
いただきました!!!
ありがとうございました。



市役所職員 C :

県のさまざまな復興の補助金を使いたくても、浜通りは説明会に行けないくらい大変な状態にあり事務を担当する人もいなかった。結局補助金は中通や会津でほとんど使われてしまった。行政だけの訴えではアピール度が低いので、みんなで復興の実現をしていきたい。

江本理事長 :

当法人も事務を担当する人がいなかった。現場の団体も厳しかった。

小高区出身女性 :

自分は悲しむばかりで何もできていなかったことが恥ずかしい。働きながら地元のために頑張っていきたい。

写真家 :

「安全神話」は無いと勉強になった。政治的に自立していかなければならないと痛感した。

行政経験者 :

地元の産業や精神的な復興も含めてそういう視点を持っていくことで経済的な活力を見出し、生きる希望を見出す。内発型経済復興の視点が大事。

谷尻復興局南相馬支所長 :

皆さんの気持ちを知ることができたが、とても重いものがある。参考になり励みになった。頑張ろうと思いました。

小学校校長 :

さまざまな支援ありがとうございます。現在小学校は50%、中学校で60%の子どもたちが戻っている。戻ってきた子供たちのためにも安全な場所を広げていって守ってほしい。

市役所職員 :

このフォーラムが人と人をつなぎ、心をつなぎ絆が深まってそれが心の復興につながっていくんだと思います。

☆音楽の発表会の時に募金活動をさせていただきました。

(東京都女性)

☆心の復興のお手伝いをしていきたい。

(東京都女性)

☆同じ東北同士連携をしていきたい。

(岩手県男性)

☆現場の生の声を聴けてよかった。

(東京都男性)

☆東京の子どもたちも何か応援したいと願っている。

(東京都女性)

☆手が回らないところの手伝いをしたい。

(埼玉県男性)

☆被災現場を生で見せてみて感じるがあった。

(東京都男性)

☆このフォーラムを伝えることが自分の使命。

(石川県大学関係者)

☆放射線のモニタリング調査を続けていきたい。

(愛知県 NPO 男性)



『一円融合』『積小為大』大切に！

南相馬市立鹿島中学校 校長：菊地義広
〒979-2333
南相馬市鹿島区寺内字落合 28 番地
Tel 0244-46-2019 Fax 0244-46-2229



鹿島中学校は、学校経営の基本方針に「報徳精神がいきづく学校づくり」を掲げています。

新年度になって、学校やクラスが替わり、新たな出会いがありました。お互いに個性を認めつつ、思いやりを持って、協力し合い、助け合う強い絆のもと、共に学びあう中で、一人ひとりの持っている能力を

高め、夢や目標が叶うように努力していくことを期待しています。

そして、今年、報徳精神の『積小為大』を大切にしてほしいと思います。『積小為大』とは、「大事をなさんと欲せば、小さなことを、怠らず勤べし。小積りて大となればなり。」であり、大きなこと（夢や目標）は、小（小さいこと）を積んで大となる（叶うように）なります。生徒たちには、日常の小さな（平凡な）ことを継続して実行する（非凡にやり続ける）ことをモットーに生活してほしいと思っています。



さて、鹿島中学校の生徒数は、5月1日現在1年生103名、2年生94名、3年生100名の297名です。（区域外就学28名）。校庭にある仮設校舎では、小高小・金房小・鳩原小の児童たち145名が学んでいます。昨年の4月22日の学校再開時には、鹿島中と原町二中・原町三中・石神中・小高中の5校合わせて632名が学び、一時期800名を超える生徒たちが鹿島中の校舎で学んでいましたが、ユニット教室や仮設校舎の完成、原町区の学校再開を受けて現在に至っています。



体育館の『一円融合』と『積小為大』



美術部制作の巨大風船
：H24, 2, 11 富山県南砺市にて

目標に向かって いきいきと 学習や諸活動に 取り組んでいます

南相馬市立石神中学校 校長：遠藤隆徳
979-2333
南相馬市原町区石神字北畑 47 番地の 1
Tel 0244-22-3373 Fax 0244-24-2392



校内合唱コンクール（ゆめはっと）



ありがとうを伝えよう

石神中学校は本年2月27日、鹿島中学校敷地内の仮設校舎から自校校舎に戻り教育活動を再開しています。

生徒数は197名（5月23日現在）となり、本来の生徒数のほぼ63%になりました。昨年12月には南相馬市民文化会館（ゆめはっと）で「校内合唱コンクール」を開催し、多くの保護者や地域の皆様に練習の成果を披露しました。今年5月21日には、129年ぶりに福島県で観測できる金環日食を午前7時20分より全校理科として観測会を実施しました。ちょうど金環日食になった瞬間には、全校生で拍手をするなどして感動を共有しました。

現在の石神中生は、落ち着いて学習や諸活動に取り組んでいます。これもひとえに、復興に向けて多方面からご支援があったおかげであると、心から感謝申し上げます。

なお、本校の日常の教育活動につきましては、以下の学校ホームページで毎日発信しておりますので

どうぞご覧になってみてください。

○学校ホームページURL
<http://ishigamichu.seesaa.net/>



金環日食観察

「繋ぎたい小高中の伝統」

南相馬市立小高中学校 校長：遠藤弘通
979-2335
南相馬市鹿島区鹿島字広町13（鹿島小仮設校舎）
Tel 0244-46-4266 Fax 0244-46-4268



岡山県 PTA からの
自転車贈呈



震災後、4月22日、42名の在校生で鹿島中学校をお借りしての学校再開、職員の兼務発令、11月21日の仮設校舎への引っ越し、通学バスを使つての登下校と限られた職員と限られた施設の中での教育活動。そんな中、中体連大会、修学旅行、職場体験と開催時期や内容、そして規模を縮小しながらもなんとか生徒たちの活動の場を確保することができました。生徒数も現在では101名と以前の約4割まで回復してきました。



中体連参加のサッカー部



相馬流れ山踊り

伝統ある群青祭では、「総合学習の学年発表」「合唱発表」「各教科の作品展示」「相馬流れ山踊り」と地域の方々に学習成果と文化伝承の活動を紹介することができました。

また、去年は相馬救援隊、相馬流れ山有志の皆さん、愛知工科大学自動車短期大学、岡山市PTA、岡山県貢献大学、県PTA、ユニセフ、本田技研、浦和レッズ、本田武久さんと心温まる支援をいただいたことも忘れてはいけない一年でした。



群青祭での相馬救援隊

「学校ホームページ」 URL : <http://blog.goo.ne.jp/odaka-jh>



『再生&前進』

南相馬市立原町第三中学校 校長：箭内仁史
975-0041
南相馬市原町区下太田字川内前12-2
Tel 0244-22-3802 Fax 0244-24-2287



入学式



修学旅行



陸上部練習

ようやく校舎の修繕が住み、平成24年度原町三中が元の校舎でスムーズにスタートを切ることができました。昨年度は、2月の校舎の引っ越しから、除染作業と保護者や地域の皆様には大変お世話になりました。

おかげさまで4月6日に入学式が挙行され、27名の新入生を迎え、全生徒93名でのスタートとなりました。生徒会のスローガンが「再生&前進」と決まり、朝遅刻もなく元気な挨拶から学校生活がスタートし、どの生徒も授業に真剣に取り組んでいます。校庭も整備され、体育の授業や部活動の練習にすがすがしい汗をかいている生徒の姿を見るにつけ一時の安堵と喜びを感じています。自校給食も再開しました。

過日、震災の被害を受けた県の小・中学生を修学旅行などで神奈川に招待する『輝望プロジェクト』に、本校の3年生が参加しました。神奈川の大自然や文化・歴史を肌で感じた感激とともに、地元の方々の心温まるおもてなしや励ましの言葉が心にしみました。また、横浜在住の96歳の女性の方から、福島での個展に飾った素晴らしい1枚の絵画をいただき、たくさんの元気をもらいました。感謝の気持ちを忘れず、ご厚意に応えるべく、学習や部活動に取り組ませたいと思います。

本年度は本格的な復興、新しい年になります。生徒と教職員が一丸となり、家庭・地域と連携を図りながら、子どもたちが安心して力強く生活できる学校、夢や希望の持てる学校を目指していきます。

「学校ホームページ」 URL : <http://haramachi3.see.saa.net/>



6月28日 1回500円

にこにこ親子体操教室 平成24年度募集

木曜日 月2回 10:30~11:30



にこにこ親子体操教室は、
サンライフ南相馬に
お申し込み下さい。
電話 0244-23-5507



**未就園児遊び場開放
再開しました!**

と き 6月21日(木)
10:00~正午

ところ サンライフ南相馬:集会室

持参物 室内用シューズ(親子とも)

問合せ 080(5556)6419 担当:久保田

☆申込、参加料は不要です。

「めぐりあい」全国特派員名簿

全国各地の特派員です。全国に避難している南相馬市の皆さん、お近くの特派員まで声をお届下さい。

南相馬市	堀川直人	09089266247	北海道	林恒宏	09069971279	
	赤石澤啓雅	09087807208		茨城県	今井一秀	09052362200
	愛原利昌	09062229278		群馬県	小出利一	09039120043
	鎌田博幸	09029902000			片ヶ瀬紀一	0273730510
	高橋由光	09046328240		埼玉県	小野崎研郎	09017356275
	高倉紀子	08055728938			駒宮淳子	0485247067
	羽生賢次	09073305621		山梨県	芦沢恵介	09033383731
	小松庄一	08055618964		富山県	富山311ネット	09084750423
	杉森哲也	0244263340		千葉県	林仁子	09019374813
	山田雅彦	09032376881			川瀬周平	09040657367
	石川俊	09036462159			亀野陽太郎	0434810711
	大石岳彦	09072408192		東京都	高野敏雄	09020256065
	宮下亨	09046320606			吉谷剛	09014075926
	佐久間光弘	0244242953			森川貞夫	09041215463
	鈴木敬徳	09027944725			鈴木昌之	09077389534
	片山智之	09022717978			澤田和子	0339051830
	江本節子	09082580840			森田織光	0357533931
	佐々木春水	09020209146			山崎律子	0357260732
	佐藤清彦	09082543968			木藤直隆	09085657022
久保田千春	08055566419		服部睦子	09093487627		
相馬市	杉岡水佳	09020206757		岩瀬裕子	08032532659	
福島市	奥本英樹	0245488431	神奈川県	鈴木優香子	09042494334	
	古小高祥浩	09087453966		西野耕太郎	09086839609	
	あづま総合体育館 (山本聡)	0245931111	愛知県	江本潤子	09061479606	
	虹の会	0245297021	滋賀県	河北純子	09058877109	
	ビーンズふくしま	0245636255	京都府			
三春町	遠藤麻希	08060397732	大阪府	松田雅彦	09077532786	
白河市	矢吹和士	09010674067		樋口祖照	09084801405	
塙町	藤田健	09068544660	山口県	山川敏武	09071375687	
会津若松市	岩橋香代子	09053541280	福岡県	今井正人	****	
会津坂下町	二瓶恭子	09087809621	長崎県	古川隆三郎	09033283522	
			熊本県	松永博文	09025880672	
			宮崎県	井上聖子	08039824144	
			鹿児島県	太田敬介	0992294222	
			沖縄県	矢貫卓博	09019477935	
				長堂和男	09025113562	

あかのふたこと

- ・小高区にひとと光がいつもどる
- ・4号機 地震津波に負けるなよ